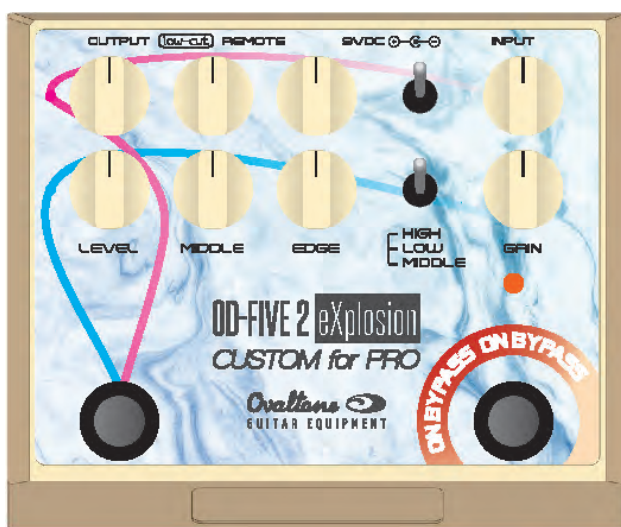


OD-FIVE 2 eXplosion CUSTOM for PRO は各チャンネルにローゲイン、ミドルゲイン、ハイゲインモードを持つ2チャンネル切り替え式のドライブペダルです。

演奏活動における「実用」に主眼を置き、音楽の中でエレクトリックギターが効果的に機能する音を目指し、2年に渡りプロの現場からのフィードバックとチューニングの繰り返しを経て完成しました。



重量：約 650 g サイズ：126(W)x 113(D)x 56(H)mm 電源：9V 電池あるいは安定化済みの AC アダプタ、またはパワーサプライ (DC9V、センターマイナス 2.1mm) 消費電流：約 47 mA / 9VDC

※昇圧には対応していません。DC9V 入力を厳守して下さい。

※ノブはしっかりとハマっており、無理に抜くとポットの軸が抜ける恐れがあります。
その場合補償の対象外となります。

フットスイッチ

ON / BYPASS (右) オンオフスイッチです。オフ時はトゥルーバイパスです。

チャンネル切り替え (左) チャンネル切り替えスイッチです。ピンク (上) CH と水色 (下) CH を交互に切り替えます。インジケーター LED はバイパス状態でも点灯しています。

ノブ、トグルスイッチ

上段ピンクチャンネル、下段水色チャンネルそれぞれのコントロールが横に並んでいます。

LEVEL 音量を調節します。

MIDDLE 中域を調節します。

EDGE 高域を調節します。

HIGH / LOW / MIDDLE

ゲイン帯域を3種類選べます。LOW→MIDDLE→HIGHの順に歪みが強くなります。

GAIN ゲイン量を調節します。

奥側

INPUT, OUTPUT 入力、出力端子です。

REMOTE リモート端子です。外部スイッチを接続してチャンネルの切り替えとオンオフを操作できます。

TRS ケーブルの場合 Tip-Sleeve(gnd)→チャンネル切り替え / Ring-Sleeve(gnd)→オンオフ切り替え

TS ケーブルの場合 Tip-Sleeve(gnd)→チャンネル切り替え / オンオフ切り替えは常時オン

9VDC 安定化済みの AC アダプターまたはパワーサプライ (DC9V、センターマイナス 2.1mm) を接続します。

low-cut 押し込むと低音が少しカットされます。

前段でカットされるため、ギターによって音が重く感じる時などに効果的です。

手前側

サムスクリュー

筐体手前の指回し式のネジをゆるめると、裏の電池カバーが外れます。

ネジが電池カバーの穴に引っ掛かりロックする構造で、カバー自体にねじ切りはありませんので、強く締めすぎないようにご注意ください。電池交換のために裏蓋を開ける必要はありません。

◎使用上の注意

【電源】

◆ACアダプター使用可能機種の場合 ※火災、感電の原因になる場合があります。

- ・安定化済みACアダプタ(入力:AC100V 50/60Hz、出力:DC9V、センターマイナス、2.1mm)をお使い下さい。
- ・非安定化アダプタなどを使用するとノイズや故障の原因になる場合があります。
- ・ACアダプタの放熱に十分注意して下さい。
- ・濡れた手で抜き差ししないで下さい。
- ・コンセントから抜くときはコード部を引っ張らず、本体を持って抜いて下さい。
- ・長期間使用しないときはACアダプターを抜いて置いて下さい。
- ・コンセントの指し口に、ほこりを溜めないで下さい。

※分岐式の電源供給器(パワーサプライ)を使用される際は、次の事柄に注意してください。
故障の原因になる場合があります。

- ・使用するエフェクターの消費電流の合計が、電源供給器(パワーサプライ)の供給可能な消費電流量を上回らないようにして下さい。消費電流に余裕のあるものをお使い下さい。
- ・センターマイナスのものをお使い下さい。
- ・電源供給器(パワーサプライ)がオンの状態で、既に1つ以上のエフェクターに接続されている場合、パワーサプライケーブルのプラグの外側の金属部分をエフェクターの金属ケース(外装)に接触させないで下さい。
- ・一度電源供給器(パワーサプライ)をオフにしてから接続して下さい。

◆電池使用可能機種の場合

- ・9V乾電池を使用してください。
 - ・電池のプラスとマイナスを間違えないで下さい。故障、液漏れの原因になる場合があります。
 - ・使用しない時はINPUTジャックからプラグを抜いて下さい。電池の消耗を抑える事が出来ます。
- また、長期間使用しない場合は液漏れを防ぐ為、電池を抜いて下さい。

【扱い】

- ・使用、保存される場所は高温、多湿、ほこり、水を避けて下さい。故障、火災、感電の原因になる場合があります。
- ・製品を分解、改造しないで下さい。火災、感電の原因になる場合があります。
- ・また、音質や音色が損なわれる可能性があります。
- ・製品を落としたり、無理な力を加えないで下さい。故障の原因になる場合があります。
- ・トゥルーバイパスの機種は、INPUTとOUTPUTを逆に接続してもOFF時には音が出ます。お気を付け下さい。
- ・オペアンプ搭載機種は故障時のメンテナンスの為、ソケットを使用しています。ご自身での交換はお控え下さい。

◎保証規定

保証期間内に当社の責任による故障が生じた場合は無償にて修理させていただきます。
ただし下記に示す場合は有償修理となります。

上記「使用上の注意」が守られなかった場合/消耗部分の交換/お買い上げ後の移動輸送時の事故/災害や天災による損傷/保証書に販売年月日、販売店名の記載がない場合/接続していた他機器の影響による損傷

※保証修理の場合は必ず本取扱説明/保証書を同梱頂きますようお願い致します。